

# みなみがおか

自ら求め 共に高まる

## 学校内外で活躍する力を身に付け、さらに活力のある学校に!

コロナ禍が終息し、地域では様々な行事が以前のように計画される中、改めて「南ヶ丘の生徒の力を地域のために育てたい」という趣旨で、子供スタッフを活躍させていただいています。

先日来、市之倉校区、脇之島校区、昭和校区における「わたしの主張大会」をはじめ、市之倉校区「児童センターまつり」、や脇之島地区「ホワイトタウン区民大会」、昭和地区「ハッピースポーツデー」や「百人一首かるた大会」などで地域の行事検討会議に参画し、一緒(地域の力)に活躍してきた仲間がいます。

学校内で生徒会執行部・専門委員長や委員会所属、各学級の様々な係として活躍することも大事なことですが、同じように「自分の意志で地域のために行動する」ことは大変尊いことです。

その中には、小学校から継続している仲間もあるでしょうし、中学生になってから参加を決意した仲間もあります。地域で活躍している仲間の表情を見ると、とても楽しそうにそれぞれの役割を果たしていました。強制されることなく、自分の意志で「世のため人のために自分の時間を使って行動する姿」こそ【真のボランティア】と言えるのではないかと思います。



しかし、ボランティアはいいこととわかってはいるものの、一歩踏み出すことができずにいる生徒も多くあります。そのため、まずは行動してみても、どんな気持ちになるのかを味わわせて、少々強引な誘い方をした生徒もありました。結果、その生徒たちは朝の落ち葉掃きや刈り取った草の片付け、グラウンドの草引き等を続けてやってくれました。その生徒は口々に「きれいになるのが気持ちいい」「ありがとうと言われると照れるけどうれしい気持ちになる」「少しずつ人数が増えるので心

強い」「やってよかった」「人のため(学校のため)になるのがうれしい」等々、自分の言葉で思いを述べていました。「だから続けられたね!」今は、北門の花壇を作っています。また、火曜、木曜は掃除がないため、翌月曜、水曜、金曜に早く来て階段や廊下の掃き掃除をしてくれています。

どんなことも「やってみないとわからない」という生徒の気持ちはよくわかります。私たち大人はその経験があるので生徒に誘いの声をかけます。保護者の皆さんもご自身の経験があればお子さんにその意義を伝えていただき、ボランティアへの参加へと背中を押していただければと思います。一歩踏み出すことのできる生徒を増やし、さらに活力のある

学校にしていきたいと思っています。そして、今後も学校だけでなく、地域でも『かわいがっていただける生徒』を育てたいと思います。



【2月行事予定】R8

日	曜	学校行事・PTA行事	下校	放部
1	日	土と版画展(9時-17時 パロー文化ホール)		
2	月	土と版画展(9時-12時 パロー文化ホール)、短縮日課、調査書作成委員会	14:15	×
3	火	南中タイム(委員会⑤)、時間割変更有	16:15	×
4	水	特別日課、1・2年期末テスト	14:00	×
5	木	特別日課、1・2年期末テスト、教育長賞詞表彰12:10、南中タイム(選挙管理委員会)	14:10	×
6	金	第1次選抜出願(~2/12正午)	16:15	×
7	土			
8	日			
9	月		15:15	×
10	火	午前短縮日課、授業参観日、学校評議員会	14:35	×
11	水	建国記念の日、土曜学習「わがまち多治見大好き講座」		
12	木	南中タイム(班長会・レク等)	16:15	×
13	金	第1次選抜変更期間(~2/17正午)	16:15	×
14	土			
15	日	環境フェア2026(9:30~15:30 ヤマカまなびパーク)		
16	月		15:15	×
17	火	会議日課	15:35	×
18	水		15:15	×
19	木	シヨート日課、時間割変更有、2年AI講習会	15:55	×
20	金	午前3時間短縮日課、継承の会	16:15	×
21	土	青少年まちづくり市民大会		
22	日			
23	月	天皇誕生日		
24	火	会議日課、3年会計監査15:45~	15:35	×
25	水	1・2年生徒会選挙、3年立つ鳥活動	16:15	×
26	木	南中タイム(後期最終委員会)	16:15	×
27	金	時間割変更有、2年AI講習会、さわらび卒業を祝う会	16:15	×
28	土			

南ヶ丘中学校ホームページでも、生徒の学習や活動の様子を見ることができます。



◆ 土と版画展

期間：1/31(土)~2/2(月) 午前9時~午後5時(ただし、2/2(月)は午前からのみの公開です。)  
会場：パロー文化ホール  
出品：南ヶ丘中学校からは、2年生【土の部】9名【版画の部】9名、3年生【版画の部】9名

◆ 教育長賞詞表彰

賞詞対象活動：ボランティア活動や地域活動に参加する等、児童・生徒が自ら考え、自らの力で取り組んだ活動で、他の児童・生徒の模範となる活動(今年度、南ヶ丘中学校から、青少年まちづくり子どもスタッフとして地域に貢献してきた3年生4名が対象です。)  
日時・会場：2/5(木)12:10から体育館にて、多治見市教育長さんから直接表彰されます。全校生徒でお祝いしたいと思います。

◆ 授業参観

日時：2/10(火)13:10~受付、13:35~14:25授業参観、14:45~学年・学級懇談会(担任授業)  
「令和8年度 PTA本部役員 選考会」は、すべての役職に立候補ありのため中止

◆ 資源回収

12月まで9回の総収益 … 181,130円  
令和7年度の収益は、2月の回収分までです。少しでも結構ですので、学校へ立ち寄られる際に、資源回収ボックスへご協力ください。

親育ち4363たじみプラン 「親からもらった最高のプレゼント」

教育推進課 家庭教育担当

私は5人兄弟の末っ子として、高度経済成長のまっただ中で育ちました。世の中の高揚感、子どもの感性にもどこか華やかに伝わりました。玩具屋さんのショーウィンドウには、海外製も含めた魅力的なおもちゃがこれでもかと並びます。バービー、リカちゃん、レーシングカー、プラレールに光線銃。そのきらめきがまぶしくて、恐る恐るねだってみますが、「辛抱せなかん!」。両親からは、大抵はこの一言で片づけられました。だからごくたまに、お祭りの夜店などで、小さなおもちゃを買ってもらえたときには、まるで夢見心地でした。心が震えるほど嬉しかったあの感覚は、今も覚えています。

景気のいい自営業のお家の友達、誇らしげに、次々に新しいおもちゃを見せてくれるのがうらやましくなかったと言えば嘘になります。しかし、いつの頃からか、あの日々の両親は、私にとっても大きなものをくれたのだと思うようになりました。小さなおもちゃを、心が震えるほどうれいと思うことができたのは、「辛抱」の体験があったからではないのか。そのことで、ささやかな幸せを、最大の感激や喜びに変換することができる「感性」が育てられたとしたならば、それこそが、両親が私にくれた最高のプレゼントなのだと、今は心から思っています。